

令和6年度 リモート授業

この取り組みは、地元 IT 企業のシステムエンジニアさんとリモートシステムでつなぎ、①会社概要、②業務内容、③働くまでの経緯、④やりがいや苦勞すること、⑤求められる資質、⑥将来の展望について、生の声で分かりやすく話しをしていただき、それに対して生徒が質問を行うというものです。

今年は、以下の4社が担当してくださいました。

6月25日	CMC ソリューションズ
7月3日	八雲ソフトウェア
7月10日	(株)パナソニック
7月12日	アイティーエスピー



【生徒の感想（一例）】

<株式会社 CMC Solutions>

去年から何回か企業さんのお話を聞いていてどこもコミュニケーション力をとても重要視しているところが多く大事なのはプログラミングの能力だけではないんだと気づきました。今のうちにプログラミングの能力を上げて通用するような人材になりたいと思いました。

<株式会社 八雲ソフトウェア>

今回八雲ソフトウェアさんの話を聞いて、今コミクリさんとやっている Ruby 講座もとても大事だと分かったので将来エンジニアなどになるにはそういったことを経験しておくことが大事だとわかりました。今日、聞いたことを今後の進路に活かしたいと思います。

<株式会社 パナソニック>

今回の出前講座を聞いて、システムエンジニアについてたくさんの方が知れました。お客様の要望に答えるために、チームで協力しわからない事があったら助け合うことがとても魅力に感じました。1日のスケジュールを見たら、ミーティングが多かったので自分がやったことや、進捗状況を相手にしっかり伝える能力も大事だと感じました。前回の出前講座にありましたが、伝える能力だけではなくてチームの仲間の進捗状況をしっかり聞いてアドバイスをしたりできる能力も伸ばしていきたいです。自分が作ったものがリリースされ、それがお客様に評価されるということにやりがいを感じると言っておられました。自分も将来作ったものが、誰かのためになるものを作っていきたいと思いました。今回講座を、進路や就職に活かしていきたいです。

<株式会社 アイティーエスピー>

今回、アイティーエスピーさんのお話を聞いて、思った通りにいかないことを仲間と協力して、時間をかけて解決するというのがとてもやりがいを感じる事ができる素敵な仕事だと思いました。企業さんに使ってもらおうアプリケーションを作成するときも日々、試行錯誤していて私も見習いたいと思いました。これからは今よりもっと忍耐強く頑張っていきたいと思いました。